

column 論文引用度“世界1位”の「産業医科大学」とは？

2020年9月に発表された「THE (タイムズ・ハイヤー・エデュケーション) 世界大学ランキング 2021」で、ある指標について、日本の大学が「世界1位」を獲得して話題になりました。福岡県にある私立大学の産業医科大学です。

産業医科大学は、THE世界大学ランキングの指標の一つである「論文引用」のスコアが最高点の100点で、

イギリスの名門医学部「ブライトン・サセックス・メディカルスクール」などの8大学と並んで世界1位になりました。78～79ページでとりあげるTHE世界大学ランキングの総合順位でも、産業医科大学は国内の大学として5位、国内の私立大学としては1位にランクされるなど、高い評価を得ています。

産業医科大学は、日本で唯一の「産

業医」を専門に育成する医科大学です。産業医は、一定以上の規模をもつ企業などで働く労働者の健康を管理する医師です。産業医になるには、医師国家資格をもつことに加えて、労働者の健康管理などを行ううえで必要な専門知識をそなえている必要があります。こうした専門教育を行い、産業医を積極的に育成するのが、産業医科大学の大きな特徴です。

年々、重要性が高まる「産業医学」の研究

産業医のニーズは、年々高まっています。アスベスト(石綿)による健康被害など、労働環境に由来する身体の病気に加えて、近年ではうつ病などの精神疾患へのケアも重要性を増しています。「働き方改革」がさげられる今、職場環境の改善におけ

る産業医の役割は、ますます大きくなっています。

産業医科大学では、産業医の育成だけでなく、職場特有の病気を予防して労働者の健康を維持するための学問である「産業医学」の研究をさかんに行っています。その成果が論文などの形で多く出版され、国内外で高頻度ひんどうに引用されたことが、今回の評価につながったとみられます。

多くの産業医を育てる産業医科大学

福岡県北九州市にある産業医科大学と、産業医科大学病院の写真です。1978年に設立された産業医科大学には、医学部と産業保健学部、大学院医学研究科が置かれ、多くの産業医を育成しています。

